



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のおお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず施工される方へ障子取付けねじをお渡しください。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- グレイジングチャンネルは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

■部品・ねじ一覧表

記号	㊦	㊧	㊨
姿図			
	バインドタッピングねじ φ4×30	ナベタッピングねじ φ4×25	皿小ねじM4×8
使用部位	枠	障子	ステー

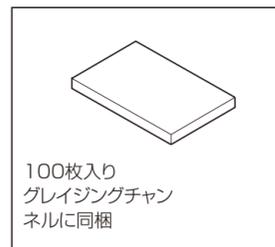
オペレーターハンドルセット		
記号	㊩	㊪
姿図		
	ハンドル	トラス小ねじ M4×6

■別売り部品

●グレイジングチャンネル

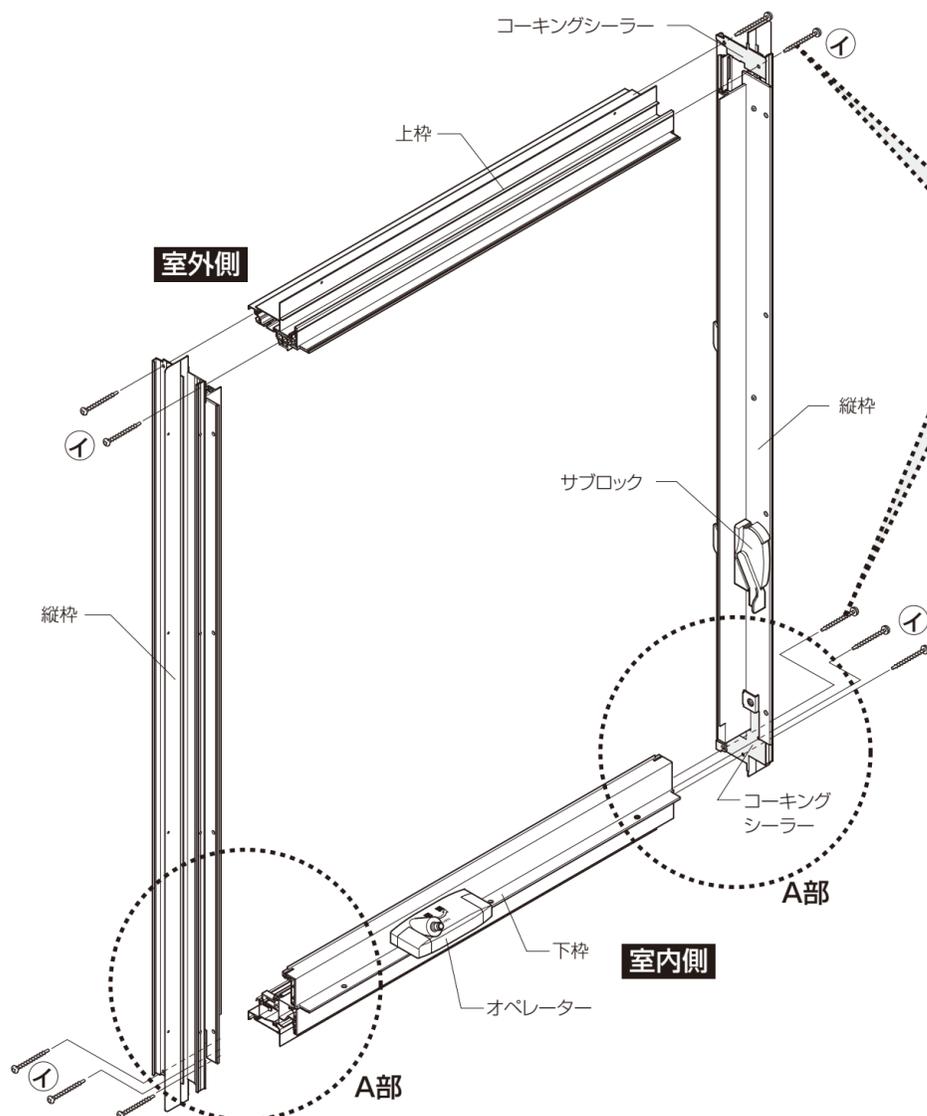
種類	ガラス厚18~20mm用			ガラス厚21~22mm用	
	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
グレイジングチャンネル		1枚ハクリしてご使用ください。 	2枚ハクリしてご使用ください。 		1枚ハクリしてご使用ください。 
		室外側 室内側		室外側 室内側	

●ガラスコーナースील



■組立て順序

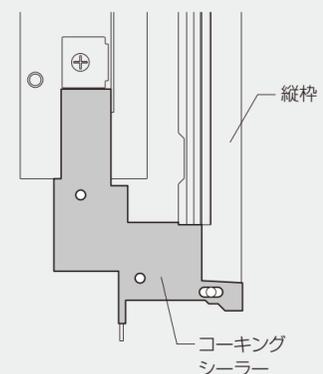
1 枠の組立て



**▲注意**  
●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

**▲注意**  
●縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。

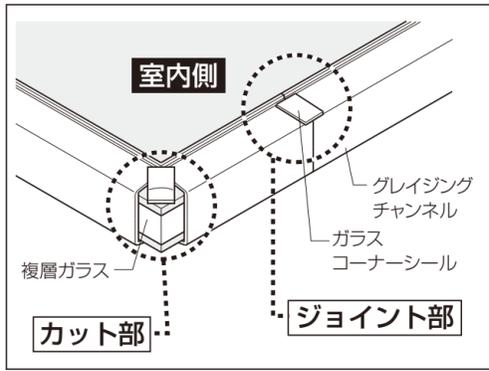
■A部詳細図



## 2 障子の組立て

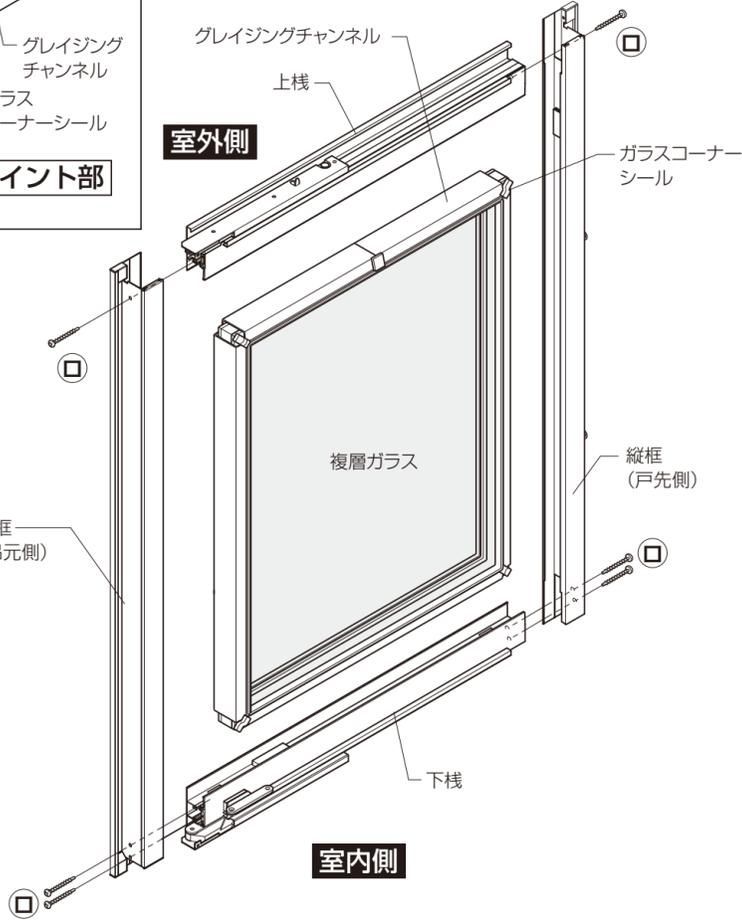
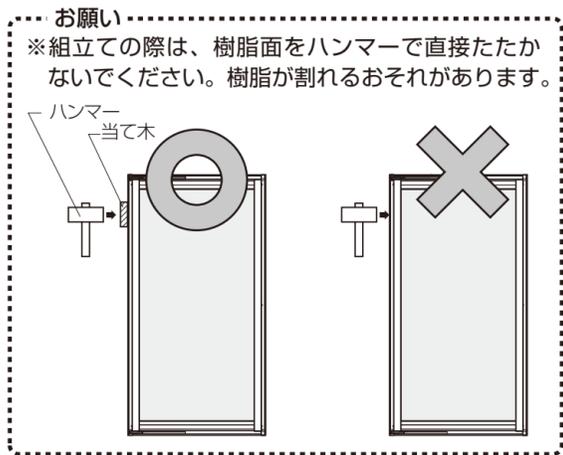
### 1 グレイジングチャンネルの取付け

- ① ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル(別売り)を用意し、ガラス4周に回します。  
※ コーナー部はグレイジングチャンネルがくい込まないようにしてください。
- ② ガラス室内側の4隅のカット部およびジョイント部に、ガラスコーナースील(別売り)を張ります。  
※ 高断熱・高気密住宅の場合、必ず実施してください。

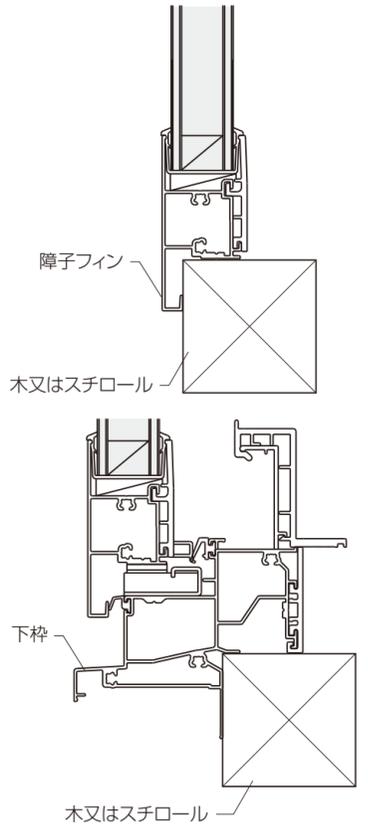


### 2 障子の組立て

- ① ガラスコーナースीलを室内側にし、上下棧を左右均等になるように差込みます。
- ② 縦框を差込み、上下棧とねじで固定します。  
※ W036をこえるサイズには戸先下がり調整金具を付けて組立ててください。取付け要領は「戸先下がり調整金具組立て説明書」をご覧ください。

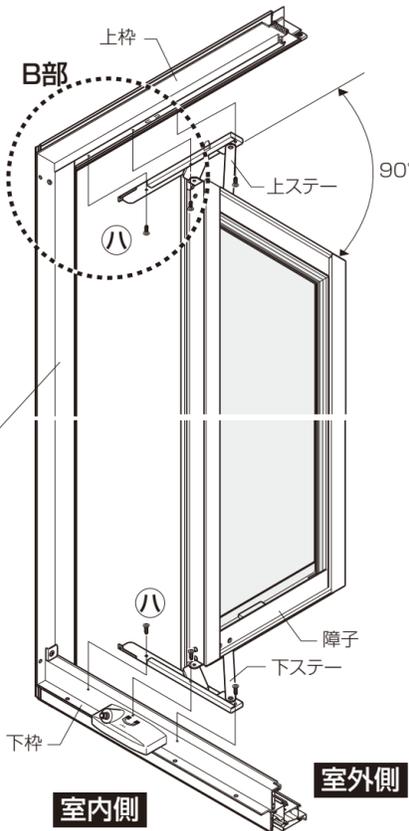
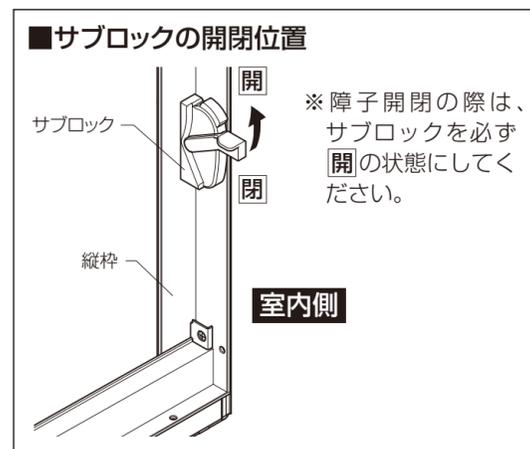


※ 障子組立て後に保管する場合は、障子フィンに重量がかからないよう木などを当ててください。又、障子取付け後に保管する場合も同様に、釘打ちフィンに重量がかからないよう木などを当ててください。

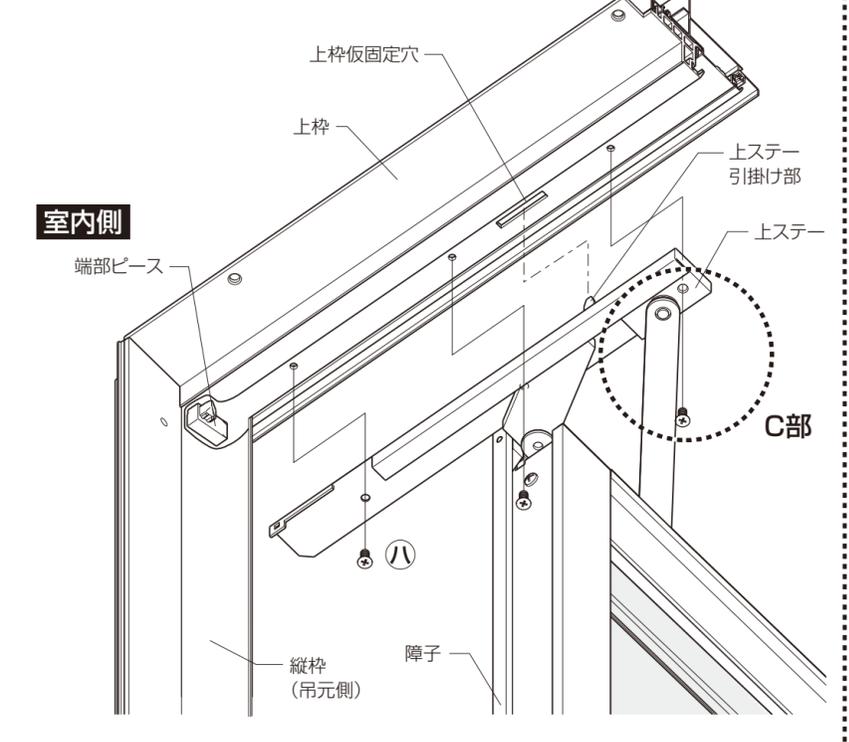


### 3 障子の取付け

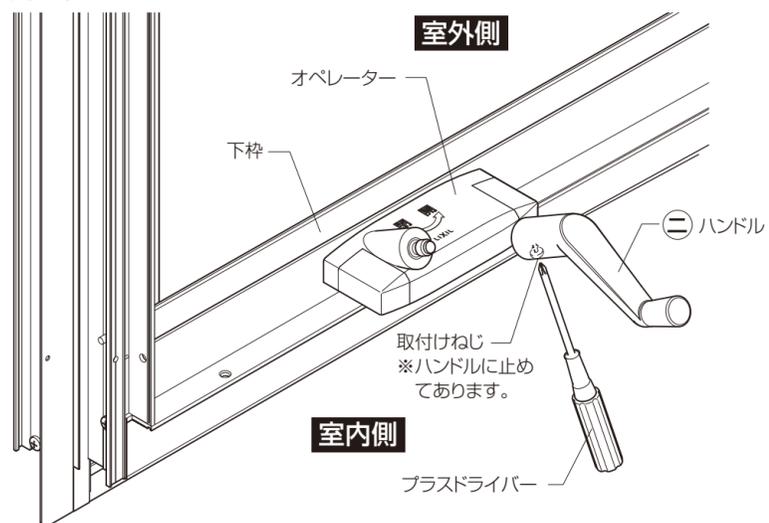
- ※ 連窓・段窓の場合は、ガラス破損防止のため、障子は枠を躯体に固定した後に入れてください。
- ① 障子に付いている上・下ステーを引出し、90°に広げます。
  - ② 上ステーの引掛け部を上枠仮固定穴に差込みます。
  - ③ 下ステーを下枠にのせた後、上下棧(吊元側)の端部ピースに上・下ステーを差込みます。
  - ④ C部のねじを最初に取付けます。(障子が仮止めされます。)
  - ⑤ 残ったねじをすべて固定します。
- ※ 逆の手順で障子を取外せます。



#### B部詳細図



- ⑥ ハンドルをオペレーター軸に差込みねじ止めします。  
※ ハンドルは、障子を閉めた状態で、上向きにして取付けてください。  
※ ねじ締めの際は2.0±0.5N・m {20±5kgf・cm} のトルクで止めてください。



- ⑦ ハンドルを回し、オペレーターのアームを出します。
- ⑧ オペレーターのアームを障子のブラケットとねじ止めします。

